

岩手県立大船渡病院除害設備保守点検仕様書

- 1 保守点検作業対象項目及び数量等は、別紙（その1）のとおり。
- 2 受託者は、上記設備の機能保持のため、令和7年4月1日から令和8年3月31日までに必要に応じて専門技術者及び作業員等を派遣し、別紙（その2）の保守点検作業内容により実施する。

なお、点検日時については、電気設備及び空調設備等の点検と関連する設備については、関係者と事前に打ち合わせを行い、保守点検実施計画書を作成し、病院と協議のうえ決定する。
- 3 保守点検業務場所
大船渡市大船渡町字山馬越10番地1 岩手県立大船渡病院
- 4 受託者は、下水道除害設備及び院内汚水設備に精通した主任技術者1名と補助員1名を選任し、届出承認を受けるものとする。
- 5 受託者は24時間体制で臨み、不具合に対し、院内業務に影響を及ぶことを最小限に留めることとする。
- 6 保守点検対象設備の故障等緊急の場合は、即座に技術者等を派遣し、修理等を実施するものとする。やむをえず応急処置をしたときは、事後速やかに適正な方法による処置をしなければならない。なお、受託者が費用を伴う作業等を要する場合の処置については、契約当事者が協議して定めるものとする。
- 7 点検、調整、整備は、病院の保守担当係員（以下「係員」という。）の了解又は立会いのうえで完全に実施し、点検終了後速やかに調整の良否、点検後の所見、点検者の氏名等必要な事項を記載し、押印し、写真等資料を添付した報告書を提出し、係員の確認を得なければならない。
- 8 次にあげる費用は、受託者の負担とする。
 - (1) 上記点検等に必要な工具、測定器等。
 - (2) 明らかに受託者の責任に起因する故障、破損等のため機器の取替え等を行う場合。

除害設備保守点検対象項目及び機器名称

No. 1

作業内容	回数	機器名称	機器仕様	数量	関係法規等その他備考			
除害設備点検 (1) . 検査系排水 処理施設	1回/月	処理能力	28m ³ /日			下水道法第21条 下水道法第21条の2		
		原水貯槽	RC造	1基				
		原水ポンプ	SUS水中ポンプ 50φ×0.4KW	2台				
		中和槽	SS400. 900W×800L×1000H	1槽				
		監視槽	SS400. 900W×700L×100H	1槽				
		攪拌機	0.2KW	2基				
		PH計	ガラス電極	2組				
		薬注ポンプ	ダイヤフラム式	2台				
		薬注タンク	PVC200L	2台				
		制御盤		1面				
		バスケットスクリーン	SUS. 300W×400L×300H	1枚				
		(2) . 感染系排水 処理施設	1回/月	処理能力	5m ³ /日			下水道法第21条 下水道法第21条の2
				原水槽	FRP製		1基	
沈殿分離室	FRP製			1槽				
接触ばっき室	FRP製			1槽				
原水ポンプ	50φ×0.4KW			2台				
感染フロアー	20φ×0.2KW			1台				
薬注ポンプ	ダイヤフラム式			1台				
薬注タンク	PVC200L			1台				
計量装置	280W×550L×300H. FRP製			1組				
残留塩素計				1ヶ				
(3) . 人工透析・ 解剖室排水処理施設	1回/月	処理能力	5m ³ /日		下水道法第21条 下水道法第21条の2			
		原水槽	FRP製	1基				
		第1接触ばっき槽	FRP製	1基				
		第2接触ばっき槽	FRP製	1基				
		原水ポンプ	50φ×0.4KW	2台				
		原水フロアー	20φ×0.2KW	1台				
		ばっきフロアー	32φ×0.75KW	2台				
		計量装置	280W×550L×300H. FRP製	1組				
(4) . 厨房排水 処理施設	1回/月	沈殿分離槽	FRP製	3槽	下水道法第21条 下水道法第21条の2			
		濾過槽	FRP製	1槽				
		原水ポンプ	50φ×0.4KW	2台				
		油水分離装置	FRP製	5槽				
		SSフィルター	400W×500H	2基				
(5) . 雨水湧水処理	1回/年	濾過装置	殺菌装置付	1式	法定外			

保守点検作業内容

保守点検作業は原則として、「建築保全業務共通仕様書」(建設大臣官房官庁営繕部監修)に準ずる。

1 法定(準法定含む)

除害設備点検

- (1) 「下水道法」に基づく点検とする。
- (2) 中和処理施設においては、装置全体の点検及びPH電極の校正を行うこと。またPH複合電極2個/年を取替のこと。
- (3) 透析排水処理施設においては、装置全体の点検及びBODの水質分析を行う
- (4) 厨房排水処理施設においては、装置全体の点検及びPH、水温透視度、汚泥、スカム厚の測定を行うこと。また、油脂吸着材は4回/年取替えのこと。
- (5) 汲み取りは、別途とする。
- (6) 消耗品雑材料は含む。

2 法定外検査

雨水湧水処理装置点検

- (1) 濾過剤等交換は、別途とする。
- (2) 消耗品雑材料は含む。

3 保守点検作業内訳は別紙のとおり

保守点検作業内容内訳

別紙（その2）

設備等名称	作業項目	点検回数
I 検査系排水処理設備		
1 スクリーン装置	(1) 異物性状確認	1回/月
	(2) 異物、スクリーンかす除去作業	
	(3) 機能点検	
2 原水貯槽	(1) 槽内異物流入、浮遊物有無確認	1回/月
	(2) 異物等除去作業	
	(3) 原水ポンプNo. 1・2揚水量等機能点検	
	(4) 絶縁抵抗及び電流測定	
	(5) 原水性状確認及びPH測定	
3 中和槽及び監視槽	(1) 滞留状況確認及び攪拌状況確認	1回/月
	(2) PH制御装置の機能点検及び校正	
	(3) 各攪拌機作動確認・絶縁抵抗及び電流測定	
	(4) PH計センサー部電極交換・校正（年度末交換）	1回/年
	(5) PH記録チャート紙交換（随時）	随時
4 中和装置(酸及びアルカリ溶液注入装置)	(1) 各タンク液貯留量確認及び追加補充（随時）	1回/月
	(2) 各注入ポンプ機能点検及び注入量確認・調整	
	(3) 電機部電流及び絶縁抵抗測定	
	(4) 薬液貯留タンク損傷の有無点検	
5 流量表示装置	(1) 流量確認、機能点検	1回/月
6 自動三方弁	(1) 作動状況確認	1回/月
7 電気機器制御盤	(1) 制御盤内の湿気の有無確認	1回/月
	(2) 結線・接続状況、計器、SW類の機器作動確認	
II 感染系排水処理設備		
1 スクリーン装置	(1) 異物性状確認	1回/月
	(2) 異物、スクリーンかす除去作業	
	(3) 機能点検	
2 原水ポンプ槽	(1) ポンプ揚水状況確認	1回/月
	(2) ポンプ絶縁抵抗及び電流測定	
	(3) 原水及び薬液注入ポンプの機器作動確認	
3 沈殿分離槽	(1) 異物流入有無確認	1回/月
	(2) 汚水の沈殿分離状況点検、汚水性状確認	
4 接触ばっ気槽（好気反応槽）	(1) ばっ気状況確認、空気量確認・調整、発泡有無、状況確認	1回/月
	(2) ばっ気ブローの絶縁抵抗及び電流測定	
	(3) ばっ気ブローの作動確認（潤滑オイル量、駆動ベルト損傷の有無、エアクリーナーの点検清掃、交換他）	
5 沈殿槽	(1) スカム浮上有無等確認、スカム除去作業	1回/月
6 処理水放流槽	(1) 残留塩素検出計の機器作動状況確認	1回/月
7 現場理化学試験	(1) 流入水、ばっ気槽水、処理水各検体色相、臭気、水温、PH、透視度	1回/月
	及び残留塩素濃度測定	
8 電気機器制御盤	(1) 制御盤内の湿気の有無確認	1回/月
	(2) 結線・接続状況、計器、SW類の機器作動確認	

保守点検作業内容内訳

別紙（その2）

設備等名称	作業項目	点検回数
Ⅲ 人工透析・解剖室排水処理施設		
1 スクリーン装置	(1) 異物性状確認	1回/月
	(2) 異物、スクリーンかす除去作業	
	(3) 機能点検	
2 原水ポンプ槽	(1) 槽内異物流入、浮遊物有無確認	1回/月
	(2) 異物等除去作業	
	(3) 原水ポンプNo. 1・2揚水量等機能点検	
	(4) 絶縁抵抗及び電流測定	
3 接触ばっ気槽（好気反応槽）	(1) ばっ気攪拌状況確認、発泡有無、空気量確認・調整	1回/月
	(2) ばっ気ブローの作動確認（潤滑オイル量、駆動ベルト損傷の有無、エアクリーナーの点検清掃他）	
4 汚水計量装置	(1) 汚水流入量確認、異物等除去	1回/月
5 接触ばっ気槽（第1槽、第2槽）	(1) ろ材状況確認（生物膜の状況、ばっ気旋回流及びばっ気強度の確認、調整、逆洗作業）	1回/月
	(2) 発泡有無、状況確認	
	(3) ばっ気ブローの作動確認（潤滑オイル量、駆動ベルト損傷の有無、エアクリーナーの点検清掃他）	
6 沈殿槽	(1) スカム浮上有無等確認、スカム除去作業	1回/月
7 消毒槽	(1) 消毒剤の処理水との接触状況確認、調整	1回/月
	(2) 消毒剤の残量確認及び追加補給	
8 現場理化学試験	(1) 流入水、ばっ気槽水1・2、処理水各検体色相、臭気、水温、PH、透視度及び残留塩素濃度測定	1回/月
9 電気機器制御盤	(1) 制御盤内の湿気の有無確認	1回/月
	(2) 結線・接続状況、計器、SW類の機器作動確認	
10 放流水質分析検査	(1) 流入水 BOD、SS、PH	4回/年
	(2) 処理水 BOD、SS、PH、大腸菌群数	
Ⅳ 厨房排水処理設備		
1 沈殿分離槽	(1) 槽内浮遊物有無確認	1回/月
	(2) 異物等除去作業	
	(3) 沈降汚泥引抜き作業	
	(4) 流入汚水性状（スカム厚測定）確認	
2 濾過槽	(1) 槽内浮遊物有無確認	1回/月
	(2) 異物等除去作業	
	(3) 沈降汚泥引抜き作業	
	(4) 流入汚水及び処理水性状確認	
3 油水分離装置	(1) 槽内浮遊物有無確認	1回/月
	(2) 異物等除去作業	
	(3) 流入汚水及び処理水性状確認	
4 原水ポンプ槽	(1) 槽内異物流入、浮遊物有無確認	1回/月
	(2) 異物等除去作業	
	(3) 原水ポンプNo. 1・2揚水量等機能点検	
	(4) 絶縁抵抗及び電流値測定	
5 SSフィルター	(1) 油脂吸着状況、汚水性状確認	1回/月

保守点検作業内容内訳

別紙（その2）

設備等名称	作業項目	点検回数
6 油脂吸着マット(フロッター)交換、処分	(1) 再生又は交換作業 (3ヵ月に1回6個交換、廃材処分料含)	4回/年
7 水質分析検査	(1) 処理水 BOD、SS、N-ヘキサン抽出物質	4回/年
V 雨水・湧水処理設備 (4月実施)		
1 雨水、湧水流入前処理槽	(1) 異物流入有無確認	1回/年
	(2) 異物等除去作業	
2 濾過・沈渣槽	(1) 異物流入有無確認	1回/年
	(2) 異物等除去作業	
3 移送ポンプ槽	(1) 異物流入有無確認	1回/年
	(2) 異物等除去作業	
	(3) 移送ポンプNo. 1・2揚水量等機能点検	
	(4) 絶縁抵抗及び電流測定	
	(5) ポンプ稼働時間確認、記録	
4 中和装置 (アルカリ)	(1) 薬液タンクの損傷の有無確認	1回/年
	(2) 各タンク貯留量及び補充量確認・補充	
	(3) PH計作動状況確認、PH指示値確認	
	(4) PH計電極校正 (PH7、PH4)	
	(5) PH計電極交換、調整	
5 雨水・湧水消毒装置	(1) 次亜塩素素注入装置の機能点検、注入量点検、調整、次亜塩素素量確認、 補給	1回/年
	(2) 次亜塩素素タンクの損傷の有無確認	
6 電気機器制御盤	(1) 制御盤内の湿気の有無確認	1回/年
	(2) 結線・接続状況、計器、SW類の機器作動確認	

検査系排水処理施設保守点検報告書

岩手県立大船渡病院長 様

令和 年 月 日	記録時間	時	分
天候	気温	℃	

TEL
FAX

点検担当者

⑩

点検箇所	作業項目	状況
バスケットスクリーン	異物流入 (有 ・ 無) スクリーンかす除去 済	良 ・ 否
原水貯槽	異物流入 (有 ・ 無) 槽内浮遊物 { 有 (多 ・ 少) ・ 無 }	良 ・ 否
中和槽	点検 滞留確認 異常 (有 ・ 無)	良 ・ 否
監視槽	点検 滞留確認 異常 (有 ・ 無)	良 ・ 否
酸タンク	貯流量 (補充 ・ 確認) 注入量 cc/分	良 ・ 否
アルカリタンク	貯流量 (補充 ・ 確認) 注入量 cc/分	良 ・ 否
流量計	リットル/分	良 ・ 否

点検作業項目					
番号	機器名	電流	機器作動状況	絶縁抵抗	総合
1	原水ポンプNo.1	A	揚水状況 (良 ・ 否)	MΩ	良 ・ 否
2	原水ポンプNo.2	A	揚水状況 (良 ・ 否)	MΩ	良 ・ 否
3	中和槽攪拌機	A	点検 ・ 調整	MΩ	良 ・ 否
4	監視槽攪拌機	A	点検 ・ 調整	MΩ	良 ・ 否
5	酸注入ポンプ	A	注入量 (調整 ・ 確認)	MΩ	良 ・ 否
6	アルカリ注入ポンプ	A	注入量 (調整 ・ 確認)	MΩ	良 ・ 否
7	PH計	/	作動状況 (良 ・ 否)	/	良 ・ 否
8	電動三方弁	/	作動状況 (良 ・ 否)	/	良 ・ 否

薬品名	貯留量	補充量
酸 (希硫酸)	ℓ	ℓ
アルカリ (苛性ソーダ)	ℓ	ℓ

PH作動状況	中和槽	監視槽
PH計指示		
PH電極標準液校正 (PH4 ・ PH7)点検 ・ 調整		

制御盤	盤内湿気 (有 ・ 無) 接続状況 (良 ・ 否) 盤内各機器故障 (有 ・ 無)	(良 ・ 否)
(特記事項) PH5.8~8.6		

検 印					

感染系排水処理施設保守点検報告書

岩手県立大船渡病院長 様

TEL
FAX

令和 年 月 日	記録時間	時	分
天候	気温	℃	

点検担当者 ⑩

点検箇所	作業項目	状況
原水ポンプ室	バスケットスクリーンし渣の除去	良・否
	消毒剤注入量 ml/分	良・否
沈殿分離室	異物流入 (有 ・ 無)	良・否
接触ばっ気室	ばっ気状況 (良 ・ 不良) 空気量調整 発泡状況 (有 ・ 無)	良・否
沈殿室	スカム浮上 { 有 (多 ・ 少) ・ 無 } スカム除去	良・否
放流室	残留塩素検出電極作動状況 (良 ・ 不良)	良・否

点検箇所	色相	臭気	水温	P H	透視度	残留塩素
流入水	色	臭	℃		cm	mg/l
接触ばっ気室	色	臭	℃		cm	mg/l
処理水	色	臭	℃		cm	mg/l

番号	機器名	電流	機器作動状況	絶縁抵抗	総合
1	感染ブロー	A	ばっ気状況 (良 ・ 不良)	MΩ	良・否
2	原水ポンプNo.1	A	揚水状況 (良 ・ 不良)	MΩ	良・否
	原水ポンプNo.2	A	揚水状況 (良 ・ 不良)	MΩ	良・否
3	薬液注入ポンプ	/	注入状況 (良 ・ 不良)	MΩ	良・否

制御盤	盤内湿気 (有 ・ 無) 接続状況 (良 ・ 否) 盤内各機器故障 (有 ・ 無)	(良 ・ 否)
-----	---	-----------

(特記事項)	処理能力 5m ³ /日
--------	-------------------------

検 印				

人工透析・解剖室排水処理施設保守点検報告書

岩手県立大船渡病院長 様

令和 年 月 日	記録時間	時	分
天 候	気 温	℃	

TEL
FAX

点検担当者

⑩

点 検 箇 所	作 業 項 目	状 況
バスケットスクリーン	異物流入 (有 ・ 無) スクリーンかす除去 済	良 ・ 否
原 水 槽	異物流入 (有 ・ 無) 槽内浮遊物 { 有 (多 ・ 少) ・ 無 }	良 ・ 否
計 量 装 置	m ³ /時	良 ・ 否
接触ばっ気第1室	ろ材の状況 (良 ・ 不良) 発泡状況 { 有 (多 ・ 少) ・ 無 }	良 ・ 否
接触ばっ気第2室	ろ材の状況 (良 ・ 不良) 発泡状況 { 有 (多 ・ 少) ・ 無 }	良 ・ 否
沈 殿 室	スカム浮上 { 有 (多 ・ 少) ・ 無 } スカム除去	良 ・ 否
消 毒 室	接触量調整 済 消毒剤補給量 kg	良 ・ 否
汚 泥 抜 取 り	バキューム手配 (必要 ・ 不必要)	良 ・ 否

点 検 箇 所	色 相	臭 気	水 温	P H	透 視 度	残 留 塩 素
流 入 水	色	臭	℃		cm	/
接触ばっ気第1室	色	臭	℃		cm	/
接触ばっ気第2室	色	臭	℃		cm	/
処 理 水	色	臭	℃		cm	mg/ℓ

点 検 作 業 項 目					
番 号	機 器 名	電 流	機 器 作 動 状 況	絶 縁 抵 抗	総 合
1	原水ポンプNo.1	A	揚水状況 (良 ・ 不良)	MΩ	良 ・ 否
	原水ポンプNo.2	A	揚水状況 (良 ・ 不良)	MΩ	良 ・ 否
2	原水槽ブロー	A	ばっ気状況 (良 ・ 不良)	MΩ	良 ・ 否
3	ばっ気ブローNo.1	A	ばっ気状況 (良 ・ 不良)	MΩ	良 ・ 否
	ばっ気ブローNo.2	A	ばっ気状況 (良 ・ 不良)	MΩ	良 ・ 否

制 御 盤	盤内湿気 (有 ・ 無) 接続状況 (良 ・ 否) 盤内各機器故障 (有 ・ 無)	(良 ・ 否)
(特記事項)	処理能力 5.0m ³ /日 放流水質 BOD 300mg/ℓ以下 S S 100mg/ℓ以下 P H 5.8~8.6	

検	印		

雨水沈砂槽排水処理施設保守点検報告書

岩手県立大船渡病院長 様

TEL
FAX

令和 年 月 日	記録時間	時 分
天 候	気 温	℃

点検担当者 印

点 検 箇 所	作 業 項 目	状 況
雨 水 舂	異物流入 (有 ・ 無)	良 ・ 否
沈 砂 槽	消毒剤注入量 ml/分	良 ・ 否
移送ポンプ槽	異物流入 (有 ・ 無)	良 ・ 否
アルカリタンク	ばっ気状況(良・不良) 空気量調整 発泡状況(有・無)	良 ・ 否
滅菌剤タンク	スカム浮上 { 有 (多 ・ 少) ・ 無 } スカム除去	良 ・ 否

点 検 作 業 項 目					
番 号	機 器 名	電 流	機 器 作 動 状 況	絶縁抵抗	総 合
1	移送ポンプ No.1	A	揚水状況 (良 ・ 不良)	MΩ	良 ・ 否
2	移送ポンプ No.2	A	揚水状況 (良 ・ 不良)	MΩ	良 ・ 否
3	アルカリ注入ポンプ	/	注入状況 (良 ・ 不良)	MΩ	良 ・ 否
4	滅菌剤注入ポンプ	/	注入状況 (良 ・ 不良)	MΩ	良 ・ 否

番 号	薬 品 名	貯留量	補充量	番 号	P H 計 作 動 状 況	良 ・ 否
1	アルカリ(苛性ソーダ)	ℓ	ℓ	1	P H 計 指 示	
2	次亜塩素酸ソーダ	ℓ	ℓ	2	PH計電極標準液校正 (PH4・PH7) 点検・調整	

制 御 盤	盤内湿気(有・無)接続状況(良・否)盤内各機器故障(有・無)	良 ・ 否
(特記事項) P H 5.8~8.6		

検 印					

様式 第1号

保守業務完了報告書

令和 年 月 日

岩手県立大船渡病院長 様

(受託者)

印

保守業務委託契約書及び仕様書より、保守点検実施計画書に従って、下記のとおり業務を完了したので報告します。

記

保守業務名		岩手県立大船渡病院除害設備保守点検業務委託	
契約額	総額	円 (うち消費税及び地方消費税額 円)	
	今回完了額	円 (うち消費税及び地方消費税額 円)	
契約期間	全体期間	自 令和 7 年 4 月 1 日 至 令和 8 年 3 月 31 日	
	今回完了期間	自 令和 年 月 日 至 令和 年 月 日	
備考			